

平成30年度 第7回理事会 議事録

一般社団法人家財整理相談窓口

1. 日 時 : 令和元年9月25日(水) 14:00~17:00
2. 場 所 : 家財整理相談窓口会議室 (東京都新宿区大久保 3-8-2 新宿ガーデンタワー)
3. 出席者 理事5名、監事1名、
(敬称略) 神野敏幸、藤田潔、鷹田了、岩橋洋、大邑政勝、江連秀夫
(開会宣言) 事務局より開会を宣言
(議事録作成者) 事務局を選出
(開会挨拶) 神野代表理事より挨拶
(理事会成立の確認) 理事総数 7名、定足数 4名の内 出席理事 5名、委任状1名(稲川理事)
で成立した。(林理事 欠席)

※少額短期保険協会の安藤克行副会長がオブザーバー参加された

現在 102社の会員があり、孤独死対策委員会を今後はビジネス色を濃くしてゆきたい。

12月7日に3回目の意見交換会を開催予定

11月7日に孤独死サミットを八丁堀で開催

4. 第6回理事会議事録について、全会異議なく承認された。
5. 報告事項
 - (1) 令和元年7月、8月分について事務局より経理報告された。(参考書類あり)
 - (2) 事務局より、平成30年度(平成30年11月~平成31年8月)の家財整理紹介案件の報告があった(参考書類あり)
 - (3) 以下のセミナー等の予定の案内が事務局よりあった。
 - ①世田谷区社会福祉協議会 終活相談会 9月30日(月) 成城ホールにて開催予定
 - ③茅ヶ崎市 住まいと終活セミナー 11月9日(土) 茅ヶ崎市役所コミュニティホールにて開催予定
 - (4) ハラダ協同サービスとの業務連携について、事務局及び藤田理事より報告があった。

8月6日にハラダ協同サービス株式会社(柴田 Mg.、戸邊サブ Mg.)、ハラダ製茶株式会社(熊谷部長)、ホームネット株式会社(高月部長)、林理事、岡村で業務連携について打合せをした。JA 全農とホームネット、家財整理相談窓口との業務連携における基本契約内容に則ってのスキームを前提に議論したが、JA 内部の簡素化を図ることが宿題となっている。ハラダ協同サービスとしては、見積りまでを実施し、片付け作業を当方が担う形態で、令和2年1月から事業開始を計画している。
 - (5) 住宅確保要配慮者居住支援法人活動について事務局より報告があった。
 - ・指定状況報告: 前回理事会以降指定県はなく、申請中の北海道の他、兵庫県、埼玉県にて

指定申請していくことを決定。

6. 審議事項

(1) 以下の準会員入会申込について事務局から報告があり、審議の結果、承認された。

① 株式会社クリーンメイト（代表：西村訓典）（大阪府大阪市）

(2) 準会員1社から正会員申請があり、審議の結果、訪問調査・代表面談を実施し、その報告を待ち、正会員の承認を判断する。訪問調査に鷹田理事に依頼した。

株式会社メモリアル（代表：瀬川仁史）（群馬県前橋市）

7. 協議事項

(1) 重層的住宅セーフティネット構築支援事業（補助金事業）の審査結果が通知され、実施者として内定されたことを報告した。ただし補助金交付については現在審査待ち。

事業の計画について確認し、以下について決定した

・居住支援セミナーを2回実施。エリアは東京都および愛知県。他に福岡県を候補地に。

・JHFに会場および講演の依頼（JHF 牟田様）

・有償見積り事業について検討。パンフレットを作成し行政に配布。

タイトル「家財整理いくらかかるか知っていますか」

事例（ケース）掲載

・「見まもっTEL」の契約時のメール連絡先および安否確認業務。有償見積りをセットに。

・次回理事会にパンフレット、セミナー開催について具体案を提示。

(2) 来期事業計画について

・会員獲得をテーマに → 3年で全国に会員を配置する

・ホームページの利用・改修

・会員のメリットを配信 → 限定免許取得の経緯を話す、行政との連携方法など

8. 次回理事会開催日時の確認

令和元年 11月12日（火）14:00～（事務局：新宿ガーデンタワー）

以上をもって本日の議事を終了したので、神野代表理事が17時00分閉会を宣言した。

上記議事を明確にするため、この議事録を作成し、定款第31条に基づき代表理事と監事はこれに記名押印する。

令和元年 11月12日

議事録署名人 代表理事 神野 敏幸



監事 江連 秀夫

